



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名 株式会社SJI 上場取引所 大
 コード番号 2315 URL http://www.sji-inc.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)李 堅
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営管理本部長 (氏名)山本 豊 (TEL)03(5769)8200
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,906	6.4	150	△10.1	△1,023	—	△1,328	—
24年3月期第2四半期	7,433	△5.4	167	185.9	606	—	930	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △1,881百万円(—%) 24年3月期第2四半期 1,138百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△1,608 79	—
24年3月期第2四半期	1,298 66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,527	18,277	28.3
24年3月期	31,761	18,854	42.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,769百万円 24年3月期 13,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	200 00	200 00
25年3月期	—	0 00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	200 00	200 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	34.4	3,000	163.5	2,500	36.3	300	△62.3	363 25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 中訊計算機系統(北京)有限公司

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	827,799株	24年3月期	827,799株
----------	----------	--------	----------

- ② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,929株	24年3月期	1,929株
----------	--------	--------	--------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	825,870株	24年3月期2Q	716,870株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(7) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～9月30日）における、我が国の経済は復興需要などから景気回復の兆しがみられたものの、欧州の債務問題による欧州経済の減速懸念などから、力強い回復には未だ遠い状況にありました。

また、情報サービス産業におきましては、スマートフォンをはじめとするモバイル関連向けの投資は積極的であったものの、企業のIT投資に対する姿勢は依然として慎重でした。また、国内景気の先行き不透明感から、当業界の業況の先行きもやや不透明感が増しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、7,906百万円（前第2四半期比6.4%増）となりました。国内事業においては、売上高が順調に推移しており、計画を上まわりました。海外事業においてもシステム開発事業が約300百万円、石油化学エンジニアリングサービス事業が約500百万円、各々計画を上まわりました。

営業利益は150百万円（前第2四半期比10.1%減）となりました。これは主にSinoComを買収した中間持株会社のSJI (Hong Kong) Limitedにおいて、買収費用が増加したことや海外の事業会社において約200名の採用を行い、その採用費が増加したことなどから、販管費が当初予定より約162百万円増加したことなどによるものです。

経常損失は、1,023百万円（前第2四半期 経常利益606百万円）となりました。これは主に為替レートが期初の1US\$=82.19円から1US\$=77.60円へと円高になったことから、為替差損513百万円が生じたことなどによるものです。

四半期純損失は1,328百万円（前第2四半期 四半期純利益930百万円）となりました。これは主に、海外での法人税の増加ならびに個別業績で生じた繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等が増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）において、当社は、100%子会社であるSJI (Hong Kong) Limitedを通じて、香港証券取引所メインボード上場企業であるSinoComの株式取得、並びに株式公開買付けを実施いたしました。その結果、平成24年6月30日時点においては、買付けの応募がSinoComの議決権の50%を上回ったことから、SinoComを第1四半期連結累計期間から連結範囲といたしました。平成24年9月30日現在、発行済株式総数の77.1%を取得しております。

なお、当社の連結業績は、SinoComの決算期が12月であること、および同社の香港証券取引所での業績開示時期等を鑑み、連結財務諸表規則第12条第1項但書きに基づき、同社の業績を3ヶ月の差異を持って反映することにいたします。これにより、SinoComの平成24年7月～9月の業績が当社第3四半期連結累計期間から反映されることとなります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〈資産、負債及び純資産の状況〉

当第2四半期連結会計期間末における総資産は41,527百万円（前連結会計年度比30.7%増）となりました。これは主に現金及び預金が6,032百万円及びのれんが4,633百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は23,250百万円（前連結会計年度比80.1%増）となりました。これは主に短期借入金が3,839百万円及び長期借入金が4,226百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は18,277百万円（前連結会計年度比3.1%減）となりました。これは主に少数株主持分が1,267百万円増加したものの、配当金の支払や四半期純損失の計上などにより利益剰余金が1,438百万円減少したことなどによるものであります。

〈キャッシュ・フローの状況〉

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度に比べて6,078百万円増加し、15,260百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、215百万円（前第2四半期連結累計期間は903百万円の減少）となりました。主な減少要因としては、前渡金の減少455百万円、仕入債務の増加373百万円等により増加いたしました。税金等調整前四半期純損失を991百万円計上、売上債権の増加558百万円等により減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1,713百万円（前第2四半期連結累計期間は1,846百万円の収入）となりました。主な減少要因としては、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,606百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、8,348百万円（前第2四半期連結累計期間は1,884百万円の収入）となりました。主な増加要因としては、短期借入金の純増額3,917百万円及び長期借入による収入5,000百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年8月14日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式を取得したことに伴い、SinoCom Software Group Ltd. 及びその子会社である中訊控股(BVI)有限公司、サイノコム・ジャパン株式会社、中訊北美有限公司、北京中訊漢揚科技發展有限公司、訊想控股有限公司、大連中訊高科軟件有限公司、中訊計算機系統(北京)有限公司、無錫中訊高科軟件有限公司、中訊發展控股有限公司、北京中訊高科軟件有限公司、中訊申軟控股有限公司、中訊申軟計算機技術(上海)有限公司、中訊科技發展有限公司を連結子会社としております。

出資持分の一部を譲渡したことに伴い、神州数碼通用軟件(北京)有限公司、神州数碼通用軟件(上海)有限公司を連結子会社から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,501,764	15,533,938
受取手形及び売掛金	3,982,245	5,082,214
商品及び製品	204,388	252,692
仕掛品	75,288	217,225
原材料及び貯蔵品	147,128	165,625
前渡金	3,029,441	2,459,498
繰延税金資産	182,986	215,418
短期貸付金	2,315,842	1,366,301
未収入金	1,829,059	1,618,248
その他	470,800	466,672
貸倒引当金	△290,551	△323,846
流動資産合計	21,448,395	27,053,989
固定資産		
有形固定資産	286,942	324,201
無形固定資産		
のれん	2,587,176	7,220,962
その他	444,356	389,272
無形固定資産合計	3,031,532	7,610,234
投資その他の資産		
投資有価証券	2,952,321	3,070,935
出資金	4,885	52,800
長期貸付金	708,232	813,232
繰延税金資産	28,628	27,268
投資不動産(純額)	1,923,062	1,786,531
その他	1,722,237	947,134
貸倒引当金	△345,200	△159,037
投資その他の資産合計	6,994,167	6,538,865
固定資産合計	10,312,642	14,473,302
資産合計	31,761,038	41,527,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	608,406	1,110,672
短期借入金	6,798,508	10,637,680
1年内返済予定の長期借入金	790,000	1,175,000
未払法人税等	449,734	822,282
賞与引当金	199,655	373,644
役員賞与引当金	45,977	58,477
その他	1,872,466	2,614,162
流動負債合計	10,764,749	16,791,918
固定負債		
長期借入金	1,435,000	5,661,720
繰延税金負債	641,054	735,645
その他	65,332	60,778
固定負債合計	2,141,387	6,458,144
負債合計	12,906,136	23,250,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,552,101	3,552,101
資本剰余金	8,395,471	8,395,471
利益剰余金	1,987,413	548,955
自己株式	△88,942	△88,942
株主資本合計	13,846,044	12,407,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,026	△8,113
繰延ヘッジ損益	△2,299	△1,127
為替換算調整勘定	△223,533	△629,158
その他の包括利益累計額合計	△231,859	△638,399
少数株主持分	5,240,717	6,508,043
純資産合計	18,854,901	18,277,228
負債純資産合計	31,761,038	41,527,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,433,392	7,906,016
売上原価	5,842,228	6,130,778
売上総利益	1,591,164	1,775,238
販売費及び一般管理費	1,423,542	1,624,620
営業利益	167,621	150,617
営業外収益		
受取利息	41,486	10,849
受取配当金	1,821	1,063
流通税還付金	2,494	11,026
受取賃貸料	19,248	16,767
持分法による投資利益	803,868	—
その他	35,211	21,910
営業外収益合計	904,130	61,617
営業外費用		
支払利息	83,872	270,210
為替差損	349,454	513,515
持分法による投資損失	—	108,533
支払手数料	4,502	312,029
その他	27,644	31,248
営業外費用合計	465,473	1,235,537
経常利益又は経常損失(△)	606,278	△1,023,303
特別利益		
固定資産売却益	124	27
投資有価証券売却益	—	3,257
関係会社出資金売却益	162,862	744
持分変動利益	—	46,376
段階取得に係る差益	576,538	—
特別利益合計	739,525	50,406
特別損失		
投資有価証券評価損	2,426	10,681
投資有価証券売却損	—	4,876
関係会社出資金売却損	214,585	—
特別退職金	44,895	—
その他	1,721	2,599
特別損失合計	263,629	18,157
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,082,174	△991,054
法人税、住民税及び事業税	52,506	156,232
法人税等還付税額	△12,221	—
法人税等調整額	49,678	97,669
法人税等合計	89,963	253,901
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	992,211	△1,244,956
少数株主利益	61,238	83,695
四半期純利益又は四半期純損失(△)	930,973	△1,328,652

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	992,211	△1,244,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,865	△2,087
繰延ヘッジ損益	1,667	1,172
為替換算調整勘定	△59,024	△622,721
持分法適用会社に対する持分相当額	207,473	△12,846
その他の包括利益合計	146,251	△636,484
四半期包括利益	1,138,463	△1,881,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,078,683	△1,735,192
少数株主に係る四半期包括利益	59,779	△146,248

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,082,174	△991,054
減価償却費	81,370	99,750
のれん償却額	50,586	140,374
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,159	△199,001
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,500	12,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,826	52,135
受取利息及び受取配当金	△43,308	△11,912
支払利息	83,872	270,210
為替差損益(△は益)	△56,271	△445
持分法による投資損益(△は益)	△803,868	108,533
持分変動損益(△は益)	—	△46,376
段階取得に係る差損益(△は益)	△576,538	—
関係会社出資金売却損益(△は益)	51,723	△744
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	1,619
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	2,426	10,681
特別退職金	44,895	—
売上債権の増減額(△は増加)	544,758	△558,659
たな卸資産の増減額(△は増加)	△453,439	△180,245
仕入債務の増減額(△は減少)	61,837	373,489
前渡金の増減額(△は増加)	△823,486	455,046
その他	235,517	354,054
小計	△484,264	△110,045
利息及び配当金の受取額	20,123	174,131
利息の支払額	△80,487	△248,330
法人税等の支払額	△47,985	△31,229
特別退職金の支払額	△310,763	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△903,377	△215,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,126	△36,092
有形固定資産の売却による収入	556	27
無形固定資産の取得による支出	△9,168	△15,304
投資有価証券の取得による支出	△149	△154
投資有価証券の売却による収入	—	28,576
出資金の払込による支出	—	△41,448
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	△332,922	△10,973
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,606,863
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	2,581,409	—
貸付けによる支出	△443,336	△689,401
貸付金の回収による収入	49,859	1,659,349
その他	38,072	△1,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,846,194	△1,713,918

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
制限付預金の引出による収入	—	55,246
制限付預金の預入による支出	—	△26,753
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,613,024	3,917,932
長期借入れによる収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△576,933	△425,000
配当金の支払額	△143,066	△164,787
少数株主への配当金の支払額	△8,811	△7,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,884,213	8,348,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,582	△341,328
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,824,447	6,078,028
現金及び現金同等物の期首残高	3,143,367	9,182,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,967,814	15,260,041

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,959,323	2,474,068	7,433,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	254,551	254,551
計	4,959,323	2,728,620	7,687,943
セグメント利益	140,380	19,182	159,562

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失	金額
報告セグメント計	159,562
セグメント間取引消去	8,059
四半期連結損益計算書の営業利益	167,621

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、LianDi Clean Technology Inc.の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。また、当第2四半期連結会計期間において科大恒星電子商務技術有限公司及び北京宝利信通科技有限公司の全ての持分を譲渡し、連結の範囲から除外しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「中国」において5,191百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「中国」セグメントにおいて、LianDi Clean Technology Inc.の株式を追加取得したことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、2,534百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,952,634	2,953,381	7,906,016
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	235,965	235,965
計	4,952,634	3,189,347	8,141,981
セグメント利益又は損失 (△)	△29,692	171,988	142,296

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失	金額
報告セグメント計	142,296
セグメント間取引消去	8,320
四半期連結損益計算書の営業利益	150,617

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、SinoCom Software Group Ltd.の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。また、第1四半期連結会計期間において、神州数碼通用軟件(北京)有限公司及び神州数碼通用軟件(上海)有限公司の持分の一部を譲渡し、連結の範囲から除外しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの資産の金額は、「中国」において、13,581百万円増加しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

また、SinoCom Software Group Ltd.株式の取得を機に、グループ各社の営業活動の成果をより適切に反映させるため、当第2四半期連結会計期間からセグメント区分の方法を見直しております。

これにより、従来、「日本」に含まれておりました一部の子会社について、「中国」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「中国」セグメントにおいて、SinoCom Software Group Ltd.の株式等を取得したことによりのが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、4,904百万円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。